

参考資料：アンケート調査結果の概要

1. 調査内容

1) 調査の目的

平成 17 年度中に、国道 361 号「伊那木曽連絡道路」の供用開始となる見通しがつき、木曽地域から伊那地域へのアクセス時間短縮が可能となる。このことにより、木曽地域住民の生活スタイルの変化も予測されるため、供用前の地域住民の意識調査(アンケート調査)を行い、今後の木曽地域の施策に反映させることを目的とする。

2) 調査の設計

調査対象:

- ・木曽地域内の高等学校(木曽、木曽山林、蘇南)の生徒および、その保護者
- ・木曽村、日義村、木曽福島町の商店(小売店、飲食店)

配布回収方法: 訪問による配布、回収

調査期間: 平成 17 年 2 月 14 日 ~ 18 日

回収数: 高校生生徒 242(76.3%)、高校生保護者 190(59.9%)、商店 128(93.4%)

	配布枚数	回収数	回収率(%)
高校生	317	242	76.3
高校生の保護者	317	190	59.9
商店	137	128	93.4
合計	771	560	72.6